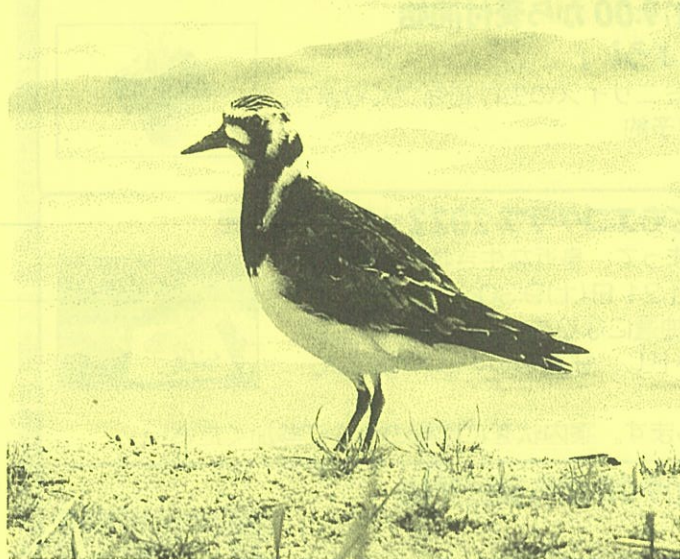




4月のおすすめ 春の旅鳥たち

4月は、渡り鳥が活発に移動する時期なので、普段見かけない珍しい鳥がごく短期間だけ観察できることがあります。例えば、昨年は Jr.レンジャーの森でルリビタキ、ヤマガラ、クロツグミ、オオルリ、キビタキ、センダイムシクイなどが確認され、つばさ池でキョウジョシギ（左の写真）やウズラシギ、ケリ、オオシギなどが確認されました。

2022年2月13日～3月14日に見られた鳥

キジ、ヒシクイ、マガン、（コブ）ハクチョウ、
コハクチョウ、オオハクチョウ、ツクシガモ、
オカヨシガモ、ヨシガモ、ヒトリガモ、マガモ、
カルガモ、ハシビロガモ、オカガモ、トモエガモ、
コガモ、ホシハジロ、ホシハジロ×メジロガモ、
キンクロハジロ、スズガモ、ミコアイサ、カイツブリ、
ハジロカイツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、
ダイサギ、コサギ、ヘラサギ、バン、オバン、
タケリ、コチドリ、タシギ、クサシギ、イソギ、
ハマシギ、カモメ、セグロカモメ、ミサゴ、トビ、チュウヒ、
ハイロチュウヒ、ハイタカ、オオタカ、ノスリ、
カラセミ、アリスイ、チョウゲンボウ、ハヤブサ、モズ、
ハシボソガラス、ハシブトガラス、ツバメ、ヒヨドリ、
ウグイス、メジロ、ムクドリ、シロハラ、ツグミ、
亜種ハチジョウツグミ、ジョウビタキ、スズメ、
カラビラ、ホオジロ、オオヅル

合計:64種類・亜種1種類、交雑個体1種類

※下線太字は注目の鳥、()は外来種。



←2年ぶりに
米子水鳥公園に
やってきた、
ヘラサギの成鳥夏羽
「香川さん」
2022/3/11 撮影

今月のNEWS

「米子水鳥公園・昆虫総選挙 2022」結果発表！

2月2日から28日まで開催しました、世界
湿地の日記念「米子水鳥公園・昆虫総選挙
2022」では、来館者の皆様による投票数が
2,808票（投票者数のべ953名）でした。投
票にご協力いただきました皆様、ありがとうご
ざいました。候補種20種類の中から選ばれた、
上位12種類を発表します。

1位	アオスジアゲハ	344票
2位	カブトムシ	321票
3位	チョウトンボ	298票
4位	ノコギリクワガタ	287票
5位	ショウジョウトンボ	236票
6位	ナミテントウ	219票
7位	オナガミズアオ	162票
8位	ウスバカマキリ	157票
9位	オオスズメバチ	149票
10位	トノサマバッタ	104票
11位	アゲハモドキ	96票
12位	トビモンオオエダシャク	94票

大本命と思われたカブトムシを抑えてトップ
に立ったのはアオスジアゲハでした。これら
12種の昆虫の写真のカレンダーを、10月から
ミュージアムショップで販売予定（予定価格は
税込み500円）です。

4月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。
下記の催しは、とっとり県民カレッジ連携講座です。
受付開始時に新型コロナ特別警報、または特措法に基づく協力要請が出ている場合は中止となります。

4月9日(土)10:30~11:30 ※3月25日(金)9:00 から受付開始

自然観察会「野の花でマツボックリに生け花をしよう！」

内 容：松ぼっくりをひろい、春の野の花を生けて、ミニサイズの生け花をつくります。
対 象：園児から小学生低学年向き・定員 25 名・要予約
持ち物：摘んだ草を入れるビニール袋



4月15日(金)まで申込受付中！「米子市こどもエコクラブ 2022」メンバー募集

内 容：5 月から 12 月までの毎月第三土曜日に集まって、身近な生き物の観察をしながら生態系について学びます。初回は 5 月 21 日(土)9:30~12:00 です。
対 象：小学 4~6 年生・20 名 (応募多数の場合は抽選になります)
申込み：米子水鳥公園 HP から申込用紙をダウンロードし、郵送もしくは FAX にて 4 月 15 日(金)必着でお申込みください。
その他：毎月、イベントの詳細を案内状にてお送りします。案内状をご確認のうえご参加ください。



4月17日(日)10:00~12:00 ※4月1日(金)9:00 から受付開始

手作り自然教室「野鳥のステンシル教室」

内 容：袋や T シャツなど無地の布に、かわいい野鳥のステンシルをいれてみませんか？
対 象：小学生以上 8 組 16 名・要予約 参加費：500 円
持ち物：T シャツやハンカチなど、ステンシルしたい無地の布製品（無地の素材がない方は、先生から 100 円より購入できます）



4月27日(水)~6月2日(木)まで 開館時間中いつでも

第 12 回「園児が描いた鳥の絵展」

内 容：幼稚園・保育園児が描いたかわいい鳥の絵を展示します。



4月29日(金・祝)~5月5日(木・祝) 開館時間中いつでも

GW 手作り自然教室「オリジナルバードコールを作ろう！」

内 容：小鳥の鳴き声のような音が鳴らせる小道具を作ります。短時間で作れてとても簡単です。鳥の絵を描いて個性豊かな作品にすることができます。
対 象：小学生以上がおすすめ。 材料費：1 個につき 100 円（入館料別途）



4月29日(金・祝)19:00~20:00 ※4月15日(金)9:00 から受付開始

GW 自然観察会「夜のコウモリウォッチング！」

内 容：夜の空を飛び交うコウモリの超音波を特別な機器で聞いてみた後、標本や写真でコウモリについて解説します。
対 象：小学生以上がおすすめ。定員 20 名・要予約



4月30日(土)10:30~11:30 ※4月15日(金)9:00 から受付開始

GW 自然観察会「春のメダカ池を観察」

内 容：メダカ池でメダカ捕りをした後、メダカや他の水生生物について解説します。一組につきメダカを 10 匹まで持ち帰り可。
対 象：小学生以上・先着 15 名・要予約



お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

<http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9：00~17：30(11月~3月の土・日・祝日は、7：00から開園)

●入 館 料：高校生以上 70 歳未満：310 円（年間パスポート 1,500 円）

中学生以下および 70 歳以上：無料

●休 園 日：毎週火曜日（祝日を除く）および祝日の翌日（土曜、日曜を除く）、12/29~12/31



米子水鳥公園4月の手作り自然教室 「野鳥のステンシル教室」



ステンシルを行う参加者の様子



親子で協力して制作している様子



昨年の教室で参加者の作品



スクリーンによる作り方説明

講師:和田 陽子 先生

日時:2022年4月17日(日)10:00~12:00

※コロナウィルス感染防止の為、感染状況によっては中止にする場合があります。

場所:米子水鳥公園ネイチャーセンター

教室の内容

「ステンシル」とは?型紙を使って布に絵を描く技術です。講師の和田陽子先生の指導のもと、たくさんの種類からお気に入りの型紙を選び、布に野鳥を描きます。Tシャツやハンカチなどのステンシルしたい無地の布製品をお持ち頂き、ぜひ素敵な野鳥の姿をステンシルしてみませんか?

対象…先着8組16名まで(小学1~3年生は、保護者同伴でお願いします。)

持ち物…Tシャツやハンカチなど、ステンシルしたい無地の布製品。

(無地の素材がない方は、先生から100円より購入出来ます。)

必ずマスク着用の上、お越し下さい。

参加費…500円(入館料込み、大人子供一律の料金です。)

申し込み方法…電話にてお申し込み下さい。4/1(金)9時より受付開始です。

お問い合わせ…〒683-0855 米子市彦名新田665 米子水鳥公園 TEL(0859)24-6139